

# データをsirahoneに持ってくる

最初に、データをsirahoneのローカルディスクに持ってきます。Sirahoneのデータ領域としては、/data\_klccd/を使用します。このディレクトリはayameにNFSマウントされています。

具体的な方法としては、

- <方法1> ayameでNFSマウントされたデータディレクトリにデータをコピーする方法と、
- <方法2> sirahoneからscpをかける方法、があります。

## <手順1>

(1) ayameにuser:klccdでログインする

(2) ayameの/data\_klccd(ここがsirahoneの/data\_klccdのNFSマウント)に持ってくる

```
$ cp -rp ayameのデータディレクトリ /data_klccd
```

たとえば、ayameの/ascr1/klccd/20040220のデータをコピーする場合には、

```
$ cp -rp /ascr1/klccd/20040220 /data_klccd
```

## <手順2>

(1) sirahoneにuser:klccdでログインする

(2) terminalを開き、以下のコマンドでデータを持ってくる

```
$ scp -rp ayame:ayameのデータディレクトリ /data_klccd
```

たとえば、ayameの/ascr1/klccd/20040220のデータをコピーする場合には、

```
$ scp -rp ayame:/ascr1/klccd/20040220 /data_klccd
```

注意！！ データ領域/data\_klccdは所員が消去する可能性がありますので、データバックアップが済むまでは、ayameのデータを消さないようにしてください。

## 関連情報:

ayame : 192.168.10.12

sirahone : 192.168.10.100

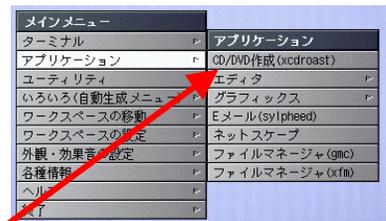
# データをCD-R・DVD-Rに焼く

SirahoneにあるデータをCD-Rに焼きます。

## <手順>

(1) sirahoneにログインする

user : klccd password :



(2) xcdroastをスタートさせる

画面上で右クリックをし、メニューから  
アプリケーション→CD/DVD作成を選ぶ  
(あるいはターミナルから `$ xcdroast` と打っても良い)

(3) 書き込みできるモードへ移る

スタートアップ画面から [Create CD/DVD] を選択



ここで、読み取りドライブが  
MASTUSHITA DVD-RAM LF-D521  
であることを確認しておく

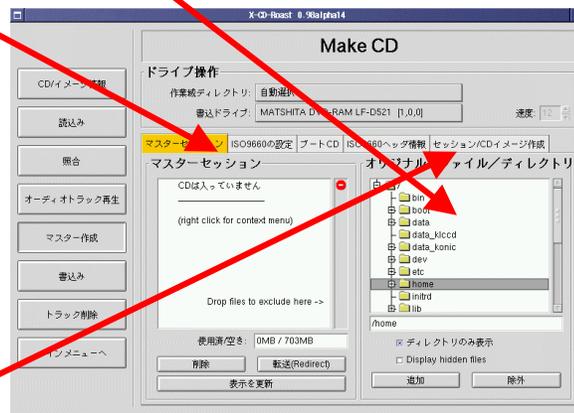
左のメニューから[マスター作成]を選択  
※ [書き込み]ではないことに注意！



(5) 焼くディレクトリを選択

ウィンドウの右側(オリジナルファイル・ディレクトリ)から、  
焼きたいデータディレクトリを選択し、ドラッグアンドドロップで  
左の“マスターセッション”に置く

置くと左のような画面が現れる  
(普通は `・CDのルートに` でよい)



複数のディレクトリを焼く場合には、  
ドラッグアンドドロップを繰り返す。

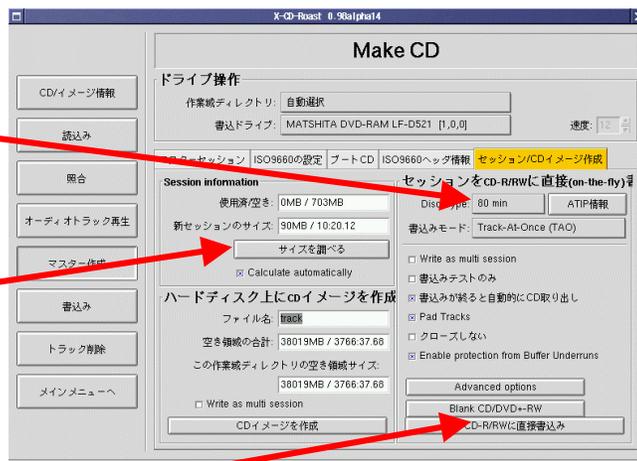
全て終わったら、上タグから  
“セッション/CDイメージ作成”を選択する

# データをCD-R・DVD-Rに焼く

(続き)

- (6) データがディスクに入る量なのか調べる  
まず、Disc Typeを見て、  
今自分が使うディスクと同じに設定する。  
CD-Rなら74min or 80min  
DVD-Rなら 4.7GB

“サイズを調べる”ボタンを押し、  
データが入りきることを確認



- (7) 焼く

[CD-R/RWに直接書き込み]を押す

右のようなウインドウがでるので、  
生のDiskをDVDドライブに入れてから[OK]



※Diskは少し入りにくいので注意

書き込みウインドウが表示される。  
しばらくして、書き込みが終わると  
CDが排出され、完了



※同じディスクを焼く場合には、  
(7)から繰り返せばよい

不明な点は所員までお問い合わせください。  
(宮田: [miyata@kiso.ioa.s.u-tokyo.ac.jp](mailto:miyata@kiso.ioa.s.u-tokyo.ac.jp))